

やまぐち 市議会だより



未来につなぐ 友好の絆



定例会特集	2
議案の審議結果	5
委員会ア・ラ・カルト	6
市長に聞きたい!	8
議会からのお知らせ	14

市のお金の使い方をチェック!

9月 定例会

2025年
9/1~10/2

上程された議案等

予算

7件

条例

3件

事件議決

5件

決算認定

14件

諮問

1件

請願

1件

9月定例会

ピックアップ
pick
up

山口市議会では、本会議で、市長から提出された議案等についての質疑や市政全般に関する一般質問を行い、各常任委員会でさらに詳しく専門的に審査を行っています。

また、令和7年9月定例会では、補正予算議案に加えて、令和6年度の決算に係る諸議案について、4つの分科会（総務・教育民生・生活環境・農林建設）に分かれて、様々な視点で厳しくチェックしました。

令和7年度補正予算の審査

史跡名田島新開作南蛮樋の災害復旧 (教育民生分科会)

本年5月9日の大雨災害で、史跡名田島新開作南蛮樋の三挺樋左岸の石垣が一部崩落してしまったことから、石垣の構造等を確認するための発掘調査と同時に、復旧工事を進める。

【委員の意見】

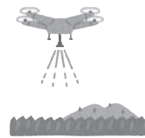
適切にスケジュールを管理し、年度内で対応できるように実施していただくよう求める。

スマート農業機械の導入支援 (農林建設分科会)

令和4年度から、認定農業者または農地所有適格法人の農業機械の導入を支援している。これまでに、予算の都合により対応できなかった申請があったが、今回の増額補正により支援が可能となる。

【委員の意見】

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して予算を確保し対応するものであり、評価する。



令和6年度決算の審査

消防団員の確保 (総務分科会)

人口減少に伴い、全国的に消防団員が減少傾向にある。山口市では、学生消防団員の増加により一定の水準を維持しているが、退団者数が増加傾向にある。

【委員の意見】

消防団の存在意義や必要性を広く周知し、消防団協力事業所の拡大や学生消防団の取組推進により定員確保に努めていただきたい。



安心快適住まいる助成事業 (生活環境分科会)

市内施工業者を利用した住宅リフォーム工事に対し市内取扱店で利用可能な商品券で助成する、非常に市民ニーズの高い事業である。令和6年度も、募集開始からわずか29営業日で申請額が予算の上限額に達した。

【委員の意見】

可能な限り多くの対象者に対応できるよう、当初予算の編成時点で予算規模を拡大するなどの対応が必要だったと考える。

市民生活を支える職員の人材育成

- 問** 行政サービスの質を保つための職員の人材育成において、自治体の広域連携やAIを活用するための※リスキリングを導入してはいかがか。
- 答** 時代に合ったリスキリングのため、研修内容の見直しを図り、人材育成に取り組む。
- 問** 本市の職員採用の課題から、業務効率化や再任用職員の処遇を改善してはいかがか。
- 答** デジタル技術の活用による作業時間削減の取組を進めるほか、再任用職員の一時金水準の見直しを検討する。
- 問** 教職員の負担を軽減し、児童生徒に向き合い寄り添う時間や、魅力ある授業を行うための時間を確保するための取組を問う。
- 答** 児童生徒や教職員に過度な負担がかからないように、学習内容の精選等を通じて授業時数の適正化を進めることで、教職員が児童生徒と向き合う時間や、授業準備を行う時間を確保できるよう支援していく。

※リスキリング 新しい環境に適応するために必要なスキルを習得すること。

農業をめぐる課題に向けた対応

- 問** 米は本市にとって重要な産品だが、各種経費の上昇や後継者不足、さらに高温傾向が続く気候の影響も受け、農家は厳しい経営環境となっている。これからの農業支援策について伺う。
- 答** 効率的で生産性の高い農業経営の実現に向けて、「山口市スマート農業加速化支援事業」を実施している。また、中小規模の農業者を対象とした「山口市がんばる農業者支援事業」や、「山口市農業用施設等整備事業」などで総合的に支援していきたい。なお、新規就農者確保の取組として、様々な職種の農業参加について、マッチングサイト等も活用しながら県やJA山口県などの各種団体と連携し、就農後の営農資金の確保や農業用機器の購入助成などの伴走支援を行いつつ、担い手確保に向け努めたい。

観光についての取組状況

- 問** 観光地域づくりには、デジタル技術を活用した観光データの収集や分析の基盤を整え、行政と観光関係団体が一体となって推進していくことが必要ではないか。
- 答** 山口観光コンベンション協会が観光地域づくりの司令塔となり、エリアマネジメント能力やマーケティング力の強化に取り組んでいる。今後は、先進地の事例やデジタル技術に関する情報等も参考にしながら、まずは宿泊データの収集や分析を行うシステム導入も視野に入れて、DX化の検討を進めたい。
- 問** 山口DC(デスティネーションキャンペーン)に向けての取組状況を問う。
- 答** 本年10月から開催される山口プレDCは、コンテンツの効果や課題の検証、市民や観光関係者の機運の醸成、おもてなし体制づくりなどの受入環境の整備やプロモーションの実施など、来年の本キャンペーンに向けた重要なステップと位置づけられており、オール山口で取り組んでいく。
- 問** 山口DC終了後の観光誘客の考え方はいかがか。
- 答** 市内各地域や県内市町、観光関連の事業者との連携を強固にしながら、本市の豊かな歴史、文化、伝統や自然資源等を活用した様々な観光誘客の仕掛けづくりを行い、魅力あふれる観光地域づくりに取り組んでいく。
- 問** 山口DCにおける湯田温泉こんこんパークの活用について問う。
- 答** 全国宣伝販売促進会議をはじめとした、DC期間中における様々な全国的な情報発信の機会を捉え、利用促進につながるPRを積極的に行うとともに、観光客や宿泊客の皆様にも足を運び楽しんでいただけるイベントなどを実施していく。



災害・防災分野の取組について

- 問** 飼い主とペットと一緒に過ごせる同伴避難所の検討状況を問う。
- 答** 飼い主とペットの居住空間を分ける同行避難を基本としている。民間施設使用時の責任の所在や避難者の把握など課題が多く、具体的な取組には至っていない。引き続き検討していく。
- 問** 車中泊避難に対応した避難所の確保について伺う。
- 答** 南部地域も含めた市内の車中泊避難に適した駐車場などの確保について、ペットの同伴避難も併せて検討したい。
- 問** 避難所の衛生環境を守るトイレカーの導入に向けた市の考え方を問う。
- 答** 課題などを整理しながら選択肢の一つとして研究したい。
- 問** 浸水対策施設整備の見通しはいかがか。
- 答** 新たな常設の雨水ポンプ場や雨水貯留施設、ゲートの整備などを想定している。加えて、河川の改修・浚渫を計画的に進める。
- 問** 学校施設の防災機能強化に向けて体育館へのエアコン設置を行う考え方について伺う。
- 答** 小・中学校の体育館に空調設備の導入を目指す考えであり、災害時の電源確保等も関係部局と検討している。設置後の維持管理経費も考慮しながら、計画的な学校施設の防災強化に向けて検討したい。





議会
で厳しく
チェック
しました



決算額等の詳しい内容は、「市報やまぐち11月1日号」をご覧ください。



市公式ウェブサイト

令和6年度の決算について、9月11日に追加議案（一般会計・特別会計）が提出され、9月17日の予算決算委員会で説明が行われました。あわせて、過去に議会が指摘した事項が令和6年度の取組にどのように反映されたのか、その成果や課題について、概要説明がありました。

その後、各分科会で詳細な審査を行い、最終日の本会議において全会一致で認定しました。

このたびの議会でも審査し、指摘した内容が、これからの取組や予算編成に生かされるよう、今後も厳しく審査してまいります。

議会から4つの指摘！

財源確保について

●令和6年度は、新市のまちづくりの総仕上げの局面を迎える中、各種建設事業費等の影響により過去最大の予算規模となったが、交付税や市税を中心に、十分な歳入を確保できたことを確認した。今後は、各種事業の実施に必要な経費や市所有施設を含む管理対象施設の維持管理経費が、これまで以上に増加することが予想されるため、引き続き、地方財政計画の状況を注視し、有利な財源の確保に努め、様々な歳入確保策を講じることで、安定的な財政運営に努めるよう求める。

不用額について

●*不用額は一定程度減少しているが、依然として相当額が発生している。不用額の発生理由には、事業進捗の遅れや予定していた経費の未執行などの適切な予算管理不足によるものだけでなく、予算を効率的に執行することで予定していた費用が削減された不用額もあることは理解できるが、事業実施（予算執行）は、できるだけ早期にかつ計画的に行い、執行段階で把握した様々な課題についても、必要に応じて対応するよう求める。また、予算編成に当たっては、不用額発生要因を精査した上で、必要額を積算するよう求める。

※不用額 歳出予算の経費の金額のうち、結果として使用する必要がなくなった額で、当該年度の歳出予算現額から支出済歳出額及び翌年度への繰越額を控除した残額。

事業評価の精度向上について

●主要な施策の成果報告書における各種事業の評価について、成果指標が横ばいや低下傾向にある場合でも、単に「向上に努める」との記載にとどまっているものや、これまでの取り組みの評価欄における記載内容が、成果指標の状況と乖離しているように思える事業が見受けられた。また、山口市まちづくりアンケートの結果等を基に評価している事業は、地域別や年齢別の視点に基づく考察などを行い、その他の数値を指標としている事業についても適切に評価した上で、当該評価に至った理由等を具体的に記載し、しっかりと評価を行うことで、市民ニーズを的確に捉え、必要に応じた事業の見直しなど、次年度以降の効果的な事業展開につなげるよう求める。

令和6年度
主要な施策の
成果報告書



水道、下水道事業について

●企業会計（上下水道の会計）は、安定した経営に努められていること、また、全国的に懸念されている上下水道管の破損等の対策として、腐食するおそれが高い下水道管のテレビカメラ等による点検や水管橋の耐震補強工事、また柳井田水源地の更新など、これまで適正な管理に努められていることが確認できた。引き続き、適切な管理及び計画的な更新に努めていただくよう求める。

議案等の審議結果

■全員賛成で可決した議案

予 算

- 令和7年度山口市一般会計補正予算（第4号）
- 令和7年度山口市一般会計補正予算（第5号）
- 令和7年度山口市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和7年度山口市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和7年度山口市水道事業会計補正予算（第1号）
- 令和7年度山口市公共下水道事業会計補正予算（第2号）
- 令和7年度山口市一般会計補正予算（第6号）

条 例

- 山口市養護老人ホーム設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 山口市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市水道事業給水条例等の一部を改正する条例

事 件 議 決

- 字の区域の変更及び町の区域の新設について
- 令和6年災 刈間井堰頭首工災害復旧工事の請負契約の締結について
- 水槽付消防ポンプ自動車の取得について
- 消防ポンプ自動車の取得について
- 山口市立中学校教育用コンピュータの取得について

決 算 認 定

- 令和6年度山口市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 令和6年度山口市簡易水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 令和6年度山口市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 令和6年度山口市農業集落排水事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 令和6年度山口市漁業集落排水事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 令和6年度山口市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 令和6年度山口市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

- 令和6年度山口市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和6年度山口市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和6年度山口市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和6年度山口市鑄銭司第二団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和6年度山口市地域下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和6年度山口市国民宿舎特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和6年度山口市特別林野特別会計歳入歳出決算の認定について

諮 問

- 人権擁護委員の候補者の推薦について（敬称略）
藤井 真哉（再任）

【イメージ】



中央消防署に配備される水槽付消防ポンプ自動車

【イメージ】



中央消防署大内出張所に配備される消防ポンプ自動車

■賛否が分かれた議案等と審議結果（○は賛成、×は反対）

件 名	審議結果	未来志行山口	やまぐち有隣会	県都創生山口	公明党	高志会	市民クラブ	日本共産党	地域政党やまぐちの風
請願 「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」の国への提出を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	○	×

各議員の表決態度が市議会ホームページで確認できるようになりました。



山口市議会では、「総務」「教育民生」「生活環境」「農林建設」「予算決算」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する部局の議案や業務等の審査・チェックをしています。

各委員会の所属議員、所管する部局、日程など、詳しくは市議会ウェブサイトに掲載しています。



日勤救急隊の導入で 救急車の到着時間短縮

令和7年4月から日勤救急隊の運用を開始している。主に病院間の転院搬送を担っており、他の救急隊の出場と重なることが少なくなったことで、全体的な救急車の到着時間の短縮に効果を発揮している。今後も、日勤救急隊を活用し、救急業務のさらなる充実を図っていききたい。

(担当部局：消防本部)

日勤救急隊とは

救急需要の増加や集中する時間帯の救急要請に効果的に対応するため、救急要請が多い平日昼間に、予備救急車両を活用して機動的に対応できる救急隊。



利便性の高い納付環境の整備

納付環境の充実として、金融機関窓口や口座振替に加え、ウェブ上での口座振替申込み、コンビニ納付、電子納付等、多様な納付方法の整備を進めている。現在、電子納付については、納付書に印字された二次元コードを活用し、地方税ポータルシステム(eLTAX)から、スマートフォンアプリやクレジットカード、インターネットバンキングによる納付が可能となっており、固定資産税や軽自動車税もその対象となっている。今後も利便性の高い納付環境の整備に努める。

(担当部局：総務部)

委員の意見

・令和6年度は電子納付の件数が増加していた。今後もDXを推進し市民が納付しやすい環境整備に努めていただきたい。

総務
委員会

総務
委員会



市所有の温浴施設の 衛生管理の徹底を求める

9月9日に、国民宿舎秋穂荘の男女露天風呂から基準値を大幅に超えるレジオネラ属菌の検出が確認されたため、同日午後3時から日帰り入浴と宿泊利用を休止した。

山口環境保健所の現地調査では直接的な原因は特定されなかったが、配管の洗浄消毒、浴槽の清掃や消毒装置を常時作動させること、残留塩素濃度を規定どおりに保つこと等の指示があった。これを受け、施設内の浴槽と配管の薬剤洗浄を実施した。なお、9月19日時点では、レジオネラ症の発症の報告は受けていない。

公衆浴場における衛生等管理要領及び山口県公衆浴場法施行条例に則った適切な管理を徹底し、安全性の確保と再発防止に努める。

(担当部局：交流創造部)

委員の意見

・過去にも、他部局所管の温浴施設において、レジオネラ属菌の検出が報告されている。事態を重く受け止め、他部局との連携も含め対応すべきである。また、温浴施設の衛生管理マニュアル等を作成し、再発防止に取り組まれない。



(仮称) 山口市武道館整備事業に係る進捗状況は

(仮称) 山口市武道館は、整備基本計画に基づき「やまぐちリフレッシュパーク内芝生広場」を建設候補地とし、今年度、基本設計や地盤調査を実施することとしている。

基本設計業務については、公募型プロポーザルによる書類審査やプレゼン審査を経て、株式会社三原建築設計事務所を受託候補者として選定し、9月1日付で業務委託契約を締結した。

今後、建物の概要等がより具体的になり次第、武道関係団体や利用者の方々との意見交換の場を設けたいと考えている。

(担当部局：交流創造部)

委員の意見

・関係団体や利用者の方の意見も伺いながら、よりよい整備となるよう進めていただきたい。

生活環境
委員会

生活環境
委員会



養護老人ホームの契約入所制度 導入による居住支援の拡充

教育民生
委員会

山口市養護老人ホーム設置及び管理条例の一部改正は、居住に課題を抱える高齢者の居住確保を支援するため、養護老人ホームの入所要件である、家族や居住状況などの環境上の理由や、収入や資産などの経済的な理由に該当しない場合でも、本市に住民票がある低額所得者で、措置入所の対象とならない高齢者の契約入所を可能とするものである。

契約入所の実施に当たっては、国の通知で示されている「入所定員の20パーセント以内」を踏まえ、一定程度の空きを確保する旨の内規を設けた上で、事前に市と協議を行うことを条件とし、現在の市の措置による入所に支障が生じない範囲で行うこととしている。

(担当部局：健康福祉部)



ふるさと納税を活用した 文化財保存修理支援制度の推進

教育民生
委員会

本市では、指定文化財の保存修理のため、ふるさと納税制度を活用した文化財保護制度を創設した。国・県・市のいづれから、指定を受けた文化財で補助金を受けて実施する保存修理事業が対象である。現在は、国宝瑠璃光寺五重塔保存修理事業と常楽寺庭園保存整備事業に対して、来年3月末までの期間で寄附の募集を行っており、御支援いただいた寄附額のうち5割を限度に、来年度、通常の補助金に加えて所有者へ交付する。

また、市公式ウェブサイトやSNS、ポスター等を活用した積極的な周知活動を行っており、市民の皆様のご協力を得ながら、本市の宝を守り、次世代へ継承する取組を通じて、シビックプライドの醸成にもつなげていく。(担当部局：教育委員会事務局)

委員の意見

- ・寄附者に、支援制度の内容をしっかりと理解した上で寄附していただけるよう、制度の周知に努めていただきたい。



大規模災害時等における 上下水道管等の早期復旧のために

農林建設
委員会

令和6年1月に発生した能登半島地震では、住宅の建物やその敷地内の上下水道を使うための設備が被災し、復旧工事を行う事業者が少なく、また、その事業者も被災されたことから復旧が遅れ、水が使えない状況が続いた。

その経験を踏まえ、他市町村の指定を受けた事業者も復旧工事が請け負えるように関係する条例を改正し、大規模災害等の非常時に事業者を確保し、工事の適正な実施を図りながら早期復旧できる環境を整える。(担当部局：上下水道局)



「山口市移住サポートセンター すむ住む相談所」の開設

農林建設
委員会

本市への移住を検討される方々が、より訪問・相談しやすい環境とするため、また、新本庁舎移転により就業や子育て等の移住に係る担当課の連携が取りやすい環境も整ったことから、本年9月1日に、移住・定住の総合相談窓口「山口市移住サポートセンターすむ住む相談所」を開設した。

農山村エリアをはじめ、市全域の移住相談窓口として、移住希望者のニーズに沿った対応を心がけてまいりたい。

(担当部局：農林水産部)



山口市移住サポートセンターすむ住む相談所

委員の意見

- ・市全体の移住や二地域居住を希望される方にとって相談しやすい窓口となるよう、さらなる取組促進をお願いする。

委員の意見

- ・本来であれば市内事業者が優先であるが、能登半島地震の経験を踏まえた適切な対応であると考えている。

市長に聞きたい! どうなる? これからの山口市



★議員が何を質問したか、読んでみましょう!

★質問と答弁の映像は、各議員の二次元コードから見るができます。

※必要な場合には、二次元コードリーダーをインストールしてご覧ください。

※情報の受信にかかる通信料は、利用者負担となります。

★一般質問の制限時間は質問と答弁を合わせて50分です。

行政 新しいまちづくりモードでずっと元気な山口を

「ずっと元気な山口」の実現に向けて、新しいまちづくりモードについて伺う。



問 「ずっと元気な山口」の実現に向けた、新しいまちづくりモードについて伺う。

答 次の4年間は、「都市全体の元気を上げる」「選ばれるまちになる」「まちをスマートに」の3つの視点で、新しいまちづくりモードに切り替えるとともに、学校体育館のエアコン導入、浸水対策の強化、中心市街地一帯の整備、農山村等の日常生活圏の維持確保に向けた地域拠点の機能強化、(仮称)南部一万人プロジェクトなどを進め、これまで以上に個性や特長を生かしたまちづくりを進めていく。これからは「市民を大切に。地域を大切に。」を信条として、市民の皆様と共に汗をかきつつ、議員からの御意見をしっかりと伺いながらまちづくりを進め、ずっと元気な山口を実現していきたい。

未来志行山口
馬越 帝介

まこし たいすけ

都市 山口市の魅力の伝え方について

地域の経済や生活を守るには、人口減少を食い止めるための移住定住促進の取組が重要である。本市を選んでもらえるように、各地域の個性などの魅力を見える形で外部に発信すべきと考えるが、今後の移住定住の取組を伺う。



問 地域経済や生活を守るには、人口減少を食い止めるための移住定住促進の取組が重要である。本市を選んでもらえるように、各地域の個性などの魅力を見える形で外部に発信すべきと考えるが、今後の移住定住の取組を伺う。

答 古きよきものと最先端の文化が共存する都市の姿を本市の価値として捉え、外向き内向きの2つの方向性でシテイセールスを進めている。同時に、21地域が有する魅力や暮らしもSNSや移住情報サイトなどで情報発信を行っている。一方で、長い歴史の中で磨きあげられた本市ならではの魅力をいかに分かりやすく発信していくかという課題も認識しており、議員から提案のあったプロジェクトチームの設置も含め、対外的な発信力を強化していきたい。

やまぐち有隣会
山本 浩二

やまもと こうじ

行政 将来の公共サービスの維持のために

問 人口減少が進む中で、水道、公共交通、道路などの基盤的な公共サービスをどのように維持していくのか伺う。

答 持続可能な財政運営の規模に転換しても、道路や公共交通、防災など社会的優先度の高い施策の財源はしっかりと確保する。必要な施策等の着実な推進と健全財政の両立を図るとともに、効率化や公民連携を進め、公共サービスの維持に取り組んでいく。

上下水 踏まえた今後の方針は

問 全国特別重点調査の進捗状況と今後の対応、新技術導入についての方針を伺う。

答 現在、調査に係る契約手続を進めており、今後の調査結果を踏まえ、緊急度に応じ修繕等を実施する。新技術は、費用や効率性を考慮し、導入の可能性を検討したい。



県都創生山口
倉増 賢治



公明党
山本 敏昭



防災 車中泊にも対応した避難所の必要性を問う

問 昨年6月に内閣府から在宅・車中泊避難者等の支援の手引きが示された。南海トラフ巨大地震による津波到来を考えると、南部地域に車中泊避難にも対応できる避難所の設定が急がれるのではないか。

答 プライバシーの確保や要配慮者との避難、ペットとの避難などの理由で車中泊を選択する方が増えてきている。南部地域も含めた車中泊避難に対応した駐車場等の確保について、ペットの同伴避難も併せて検討していきたい。可能であれば、来年度の出水期ぐらいまでには指定ができるような形で準備を進めていきたい。

●その他の質問

- 災害避難所について
- ・同伴避難所
- ・トイレカー導入
- 猛暑対策について
- ・クールシェアスポット



農業 今後の米対策について



稲穂が実る水田

問 米の安定供給等実現関係閣僚会議で、今後の需給逼迫に柔軟かつ総合的に対応できるよう、今後の政策の方向性を明確にしたが、市の対応について伺う。

答 昨今の米を取り巻く動向は、本市農業にとっても大きな影響が及ぶものと考えており、米の安定供給等実現関係閣僚会議をはじめとした国の動向を注視しながら、場合によっては必要な予算化をしっかりと行いながら対応したい。当面は、現在進めている農業経営の大規模化や法人化あるいはスマート化の推進、さらには、条件不利地域である中山間農地の支援等を、総合的にしっかりと行っていく。



高志会
伊藤 青波



行政 新本庁舎は市民に信頼されるサービスセンター



新本庁舎棟の外観

問 新本庁舎への移転を契機とする新たな執務環境に伴う、これまでの業務からの変化に対する評価を伺う。

答 新しい執務環境における取組は、これからの時代に即した新しい働き方を実現するため、ワーキンググループが検討したものであり、職員の意識改革と創意工夫を重ね、ワークスタイルを変革すること、より働きやすく業務の効率化が図られるものと期待している。こうした取組により、職員が生き生きと笑顔で対応し、市民の皆様により気軽に相談いただける、そうした市民に信頼される魅力を感じていただけるサービスセンターとなるよう努める。



市民クラブ
山見 敏雄



教育 質の低下や量の不足のない学校給食無償化を

問 令和6年1月に市民団体から学校給食の無償化を求めた。全国一律の給食費無償化は、国主導で2026年度以降に本格化するとされているが、市が先行して実施すべきである。また無償化によって、質の低下や量の不足が生じないよう運用すべきと考えるがいかがか。

答 市が先行して実施する場合の負担は年間約9億2200万円で、多額の財源の恒久的確保が課題となる。全国どこに住んでも、子供たちが栄養バランスのとれたおいしい給食を食べられることが望ましいと考えており、全国市長会を通じ、全額国費による措置を要望している。無償化後も引き続き、安全でおいしく、栄養バランスのとれた給食の提供に努めたい。

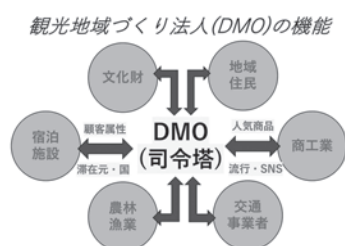


日本共産党
大田 たける

おあた たける



観光 データを活用した地域のための観光にしよう！



観光地域づくり法人 (DMO) の
関連図

問 観光地域づくりについて、観光客の動向や宿泊・回遊状況の分析結果を活用し、プロモーションや二次交通などの課題にマネジメント力を発揮すべきではないか。

答 デジタル技術で得た有効なデータを、観光地域づくりの関係団体で共有し、観光に関する二次交通対策等の戦略立案や課題解決に活用することについて、まずは宿泊データ収集・分析を行うシステム導入も視野に入れ、DX化の検討を進めていきたい。本市としては、デジタル技術の活用に向けた環境整備、それを担う人材育成、山口観光コンベンション協会の組織強化支援等に取り組みたい。



未来志行山口
安河内 淳朗

やすこうち あつろう



福祉 「医療的ケア児在宅レスパイト事業」の取組を！

問 本市における医療的ケア児在宅レスパイト事業に対する取組の現状と課題・対応について市の所見を伺う。

答 医療的ケア児の家族にとって、本事業のニーズは高いと認識している。医療・福祉などの関係機関と連携し、医療的ケア児等コーディネーターや、医療的ケア児に障害福祉サービスを提供している事業所等から意見を伺うなど、実態把握に努め、国・県の支援策拡充の動向や県内他市町の動向を注視しつつ、令和8年度に策定する山口市障害福祉サービス実施計画において、本市の実情に合った医療的ケア児を含む家族の支援策の提供に向け検討していきたい。

●その他の質問

- 住みよいまちづくり
- バリアフリー基準の見直し
- 住宅セーフティネット法



公明党
栗林 正

くりばやし ただし



都市 農業試験場跡地の緑地にペットと過ごせる空間を



ゾーニングのイメージ

問 山口県農業試験場跡地の緑地整備のコンセプトとして、ペットと共に過ごせる空間づくりについて伺う。

答 緑地が位置する魅力創造ゾーンは、まちの魅力創造を指している。ペットと共に過ごせる空間は、人々を引きつけるコンテンツ・コンセプトと認識するが、課題もあり、様々な視点からの検討が必要である。緑地の機能やコンセプトは、跡地全体の利活用を見据えながら、提案を含め、様々な事例を参考に、県と共にしっかりと検討したい。

●その他の質問

- 部活動の地域移行
- 若者の地元就職促進に向けた支援



地域政党 やまぐちの風
竹中 一郎

たけなか いちろう



安全 異常気象における山口市の対策と取組

問 災害時における避難所の空調機器の実情について伺う。

答 現在、207か所の公共施設等を避難所として指定している。約6割の131施設に冷暖房設備が設置されており、残りの施設においても可搬式の機器で対応している。冷暖房設備の無い施設の多くは体育館であり、今後、市立の学校体育館の空調設備の整備について検討していく。

問 救急隊員は感染防護服、消防隊員は防火服を着装し活動しているが、猛暑下での重装備による隊員の命の危険も考えるべきではないか。

答 災害出動時に防火服の中に装着できる保冷剤、感染防護服の中に着用する冷却用アイスベストを配備し、体温上昇を抑え、ヒートストレス軽減を図っている。




県都創生山口
瀧川 勉

たきがわ つとむ



教育 誰もがあたりまえに学べる山口型教育を!!

問 次期学習指導要領に合理的配慮の提供が明記されるが、教育現場に保健・福祉・医療の知見を加えた切れ目のない教育支援体制、インクルーシブ教育システムの構築を目指し、福祉専門職をアドバイザーとする等に取り組みたいかがか。

答 学校と医療・障がい福祉・子育て保健といった関係機関との連携を深めることが最重要課題と捉えている。例えば、各小・中学校の校内教育支援委員会や校内研修会の場に関係機関から専門家を招聘し、子供の具体的な支援方法について協議を行い、助言を得るなど専門的知見を学校教育につなげる取組を、教育委員会が中心となって積極的に働きかけていきたい。

●その他の質問
○有害鳥獣対策




やまぐち有隣会
中野 光昭

なかの てるあき



国際 山口市の新たな国際化のステージへ向けて!

問 ハワイ州ホノルル市との友好都市提携における明確な交流の方向性や波及効果について伺う。

答 昨年、友好都市提携に向けての調整を進めることを公表して以来、市内ではハワイ産コーヒーの販売やハワイ産コーヒーを使った外郎の販売など様々な動きが出ている。今後、英語圏の都市と交流が始まることで、特に青少年の英語教育の進展へのつながりを期待するとともに、世界有数の観光都市との交流が、本市の観光や経済・産業面の活性化につながるよう取組を進めていきたい。

●その他の質問
○英語教育の推進



ハワイ州ホノルル市との友好都市提携調印式



未来志行山口
大來 尚順

おおき なおゆき



農業 過疎地域で公務員による農業実践を!

問 公務員の条件として、農業大学校や山口大学農学部等を卒業された方を、農村地域に定住することを条件に農業者として地域採用し、特に阿東地域で農業の担い手として働いていただいてほしいかがか。また、積雪量の多い阿東地域の特性を踏まえ、野菜工場を公設で設置し、採用した職員に年間を通じて野菜栽培に従事してもらってほしいかがか。

答 市が直営で農業活動を実践することや農業従事者を公務員として採用すること、その際、阿東地域への居住を条件とすること等については、現在のところ考えていない。

●その他の質問
○備蓄米への取組
○通学区域の研究




高志会
有田 敦

ありた あつし



こども こども性暴力防止法の対象となる業務は？

- その他の質問
- 市民の健康増進
- 持続可能な地域への支援

この性暴力防止法では、放課後児童クラブ等の届出事業や学習塾等の民間事業は、一定の要件を満たせば認定制度の対象となるが、認定対象となる子どもと接する業務範囲について認識を伺う。

【答】 国の素案では、事業者の範囲は、各種学校等児童福祉法上の届出事業者や児童等に技芸又は知識の教授を行う民間教育事業者で、民間教育事業者は、習得のための標準期間が6か月以上で、児童等への対面指導、事業者が用意する場所での指導等の要件を満たすと認定対象となり、学習塾やスポーツクラブ、地域クラブ等も該当する。こうした国の考え方が子どもと接する業務範囲と認識している。




公明党
其原 義信

そのはら よしのぶ



都市 市民に新たな価値を提供できる公園に

【問】 住民ニーズを把握して公園を再整備すべきと考えるがいかがか。また、猛暑の影響で子供が屋外で遊ぶことが困難な状況であることから、屋内で安全に遊べる場所の確保が必要と考えるがいかがか。

【答】 公園の立地特性や利用状況を把握し、地域の意見を伺いながら進めたい。子供が屋内で安全に過ごせる場所の確保については、既存施設を活用した取組を広げ、他市の事例等も参考に取組んでいきたい。

【観光】 ペットと同伴しやすい
山口市に

【問】 市の観光施設等でペット同伴できないことへの不満の声がある。本市でもペットツーリズムに取り組んではどうか。

【答】 他の自治体の事例も参考にする取組を研究していききたい。




やまぐち有隣会
野村 雄太郎

のむら ゆうたろう



施設 湯田温泉こんこんパーク、出足好調！



湯田温泉こんこんパーク正面

- その他の質問
- 公共施設管理について
- これからの農業について

【問】 本年6月に湯田温泉こんこんパークがオープンし、利用者が目標を上回るペースで推移していると聞く。さらなる利用促進についてどのような考えているのか伺う。

【答】 オープンしてから3か月で約7万5000人が来場しており、目標の年間利用者数10万人を達成できる見込みである。今後、大屋根広場では、スケート体験会やグルメ体験等のイベントの開催を、温浴施設では、毎月26日を風呂の日としたサービス特典や回数券の発行、季節に合わせたイベントを検討している。



やまぐち有隣会
宮川 英之

みやかわ ひでゆき



教育 生涯学習を進めるための人材活用を！

【問】 学校、家庭、社会で得られた経験が人間性や地域への愛着、心の成長につながると考える。人と地域との関わりを大切にできる心を育む環境づくり、人材の活用を願っており、やまぐち路傍塾等の取組は社会教育、生涯学習を推進する上で重要と考えるが、今後どのように進めていくのか伺う。

【答】 生涯学習は、学校教育、家庭教育、社会教育、個人の学びなどがあり、こうした学びの環境は地域の皆様の活躍により支えられている。地域人材バンクであるやまぐち路傍塾は、市民の学びを充実させるために開設した。あらゆる世代が生涯にわたって活躍でき、学び続けられるまちづくりを進めるとともに、持続可能な地域づくりに向け、学びの場を通じた地域人材のつながりづくりを支援していく。

(市公式ウェブサイト)
山口市教育ネットワーク
「やまぐち路傍塾」




未来志行山口
米本 太郎

よねもと たろう



子育て 子育て世代から選ばれる山口市であるために

- その他の質問
- 教職員の負担軽減
- 介護事業への取組強化

問 産後ケア事業の利用者拡大に向けた今後の取組並びに受皿の確保・拡大など、事業者支援の拡充等に向けた今後の取組について伺う。

答 既存の方法に加え、子育て支援アプリ「やまここby母子モ」からの個別プッシュ配信や子育て保健課インスタグラムの活用など、あらゆる機会を利用し、産後ケア事業を周知していく。また、今年度創設した産後ケア施設の整備に対する補助事業の継続実施や産後ケアメニューの充実による利用しやすい環境の整備など、今後も事業の拡充に努めていく。加えて、きめ細かな子育て支援を継続実施すべく、こども家庭センターの組織体制の強化にも努める。

(子育て応援サイト)
「産後ケア事業」




未来志行山口
梶山 俊哉

すぎやま としや



都市 歩きたくなる街並みに、自転車ネットワークを!

問 山口市まちなかウォーカブル推進ビジョン(案)における自転車の位置づけと、自転車ネットワークの充実や駐輪場の確保についての市の考えを伺う。

答 本ビジョンにおける対象エリアは広範囲で、エリア間の回遊が生まれにくい状況であることから、自転車での移動も重要な要素と位置づけている。自転車ネットワークの充実については、山口駅通りと豎小路筋で検討項目を整理している。他の路線でも、本ビジョンや関連計画等の進捗状況に応じて移動環境向上についても検討していきたい。駐輪場の確保については、専門家等からなる推進チームで、商店街の空きスペース等を駐輪場とする取組も含め、対象エリアにおける駐輪場の在り方を議論していきたい。




やまぐち有隣会
植野 伸一

うえの しんいち



教育 学校体育館にエアコンを

問 国は来年度予算の概算要求で交付金の予算を増やした。補正予算を組んでも設計に着手し、1年でも早く実施すべきと考えるがどうか。

答 本年6月策定の第1次国土強靱化実施中期計画では、設置率の目標を令和17年度までに100%に引き上げられた。安心の学びの環境づくりとしての学校体育館へのエアコン設置を目指し、引き続き検討していく。

問 小郡中武道場はとても暑い。国の資料では武道場の対象施設となっていないが、市の見解を伺う。

答 武道場も対象施設で間違いはないが、対応はまだ何も決まっていない状況である。

- その他の質問
- 年金で入れる介護施設
- 地域交流センターの利用申込みのデジタル化




日本共産党
尾上 頼子

おのうえ よりこ



こども こども誰でも通園制度の実施に向けて

問 こども誰でも通園制度の令和8年度からの実施に向けて、どのように取組を進めていくのか伺う。

答 対象者は保育所等に通っていないゼロ歳6カ月から満3歳未満の子どもであり、保護者の就労要件等を問わず、月10時間を上限に時間単位で柔軟に利用できる。実施方法については、一般型と余裕活用型があり、一般型は、保育施設とは別に定員を設け、在園児と合同または専用室で専任の保育士等による受入れを行うものであり、余裕活用型は、保育施設の空き定員の枠を活用して受入れを行うものである。令和8年4月からの実施に向け、制度に係る国の動向等を注視し、実施予定施設との連絡調整を密に行いながら、円滑に事業が開始できるよう諸準備を進めていく。




高志会
伊藤 育

いとう ひとし



定住 地域の持続可能性に直結！若者の地元定着促進を



問

地方都市では、若者の人口流出が加速化し、少子高齢化や地域経済の縮小が深刻な中、地元就職の促進と地元定着の強化策について伺う。

答

これまで、市内企業の特徴や魅力を紹介するやまぐちしごと応援サイトの運営による情報発信、奨学金返還支援、初任給や賃金の引上げ、福利厚生の充実に取り組み、企業への支援等、採用力強化の後押しに取り組んできた。さらに、大学キャンパス内で企業と学生が交流できる新たなイベントの開催や、採用の専門家を企業に派遣してのインターンシップの設計支援等、

企業と学生の接点づくりを促進するとともに、魅力ある就業の場を増やしていきたい。

●その他の質問

○農業の担い手不足と持続可能な地域農業の再構築



教育 未来を拓く 部活動地域移行に向けて



問

部活動の地域移行に向けた環境整備について伺う。

答

移行初期の生徒の混乱や負担を最小限に抑え、可能な限り活動機会を確保していく。8月に指導者バンクを設置し、必要な指導者スタッフ約300名の確保に向け、今後も広く募集を行う。会費については、国の動向を注視し、過度な費用負担とならない額を年内には決定したい。また、家庭の経済格差が生徒の体験格差につながらないよう検討する。

教育

未来の羅針盤となる
キャリア教育の取組

問

キャリア教育の今後の展望について伺う。

答

子供たちが夢や目的を持ち、自分らしく豊かに生きていくことを目指せるよう、自己肯定感や自己効力感の育成を重視した授業改革や小・中学校の伴走支援に努めていく。



議会からのお知らせ

電子採決を開始しました

山口市議会では、令和7年9月定例会から電子採決を開始しました。

電子採決とは、議員が自席にあるボタンを押すことで、自身の賛否を示し、賛否の数によって採決結果を判定する方法で、従来の起立採決に比べ、賛否の多少を正確かつ迅速に集計することが可能となるとともに、議員ごとの賛否が議場内のモニターに分かりやすく表示されるようになりました。また、議員ごとの賛否については、市議会ホームページやインターネット録画中継でもご覧いただけます。

山口市議会では、今後も市民の皆様を開かれた議会を目指し、信頼される議会運営に努めてまいります。



議席の電子採決用ボタン

議案第 1 号												
採決者数		賛成				反対				欠席		
30人		30人				0人				0人		
										出席		
										退席		
										除斥		
議 長										採決終了		
	入江 幸江	原 貞也	坂井 芳浩	植野 伸一	富田 正朗	村上 清典	其原 義信	瀧川 勉	野村 幹男	伊藤 斉		
	馬越 帝介	相山 俊哉	米本 太郎	山本 浩二	宮川 英之	栗林 正	山本 敏昭	倉増 賢治	野島 義正	有田 敦	伊藤 青波	
大來 尚順	鳥養 祐矢	安河内 淳朗	中野 光昭	野村 雄太郎				部谷 翔大	山見 敏雄	尾上 頼子	大田 たける	竹中 一郎

電子採決中の議場内のモニターの様子

模 擬 議 会 開 催

僕は、佐山に残って農業をして、佐山をもっといい場所にして、佐山に住みたい人を増やしていきたいと考えました。



7月7日（月）に佐山小学校6年生21名と興進小学校6年生21名の皆さんが、授業の一環として市議会議場を訪れ、議会体験を行いました。議員役を務めた児童の皆さんからは、日頃の生活で感じている問題点や疑問点について多くの質問があり、普段は議場で質問を行う側である議員が真剣に答弁を行いました。



私は将来、議員にはならないかもしれないけど、市民でも政治を進めるための意見などを出していけたらいいなと考えました。

第26回山口県市議会議員研修会に参加しました

8月7日（木）に第26回山口県市議会議員研修会が開催され、オンラインで参加しました。中村健人弁護士を講師とし、「地方議会のコンプライアンス・ハラスメント」についての講義がありました。

議員には法令を遵守するだけでなく、倫理の遵守が求められることや、パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児・介護に関するハラスメントについて、具体的な事例を交えて学びました。議会内での理解向上はもちろんのこと、行政組織や社会全体におけるハラスメント防止の重要性についても改めて考える貴重な機会となりました。



議会の主な動き



6月

- 30日 執行部説明会、山口市議会活性化充実協議会、会派代表者会議

7月

- 4日 山口市議会議員研修会
- 8日 市議会だより等編集委員会(以下、「編集委員会」)
- 17日 編集委員会
- 23日 全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会定期総会(～24日)

8月

- 4日 山口市議会活性化充実協議会、議会運営委員会
- 7日 会派代表者会議、山口県市議会議員研修会
- 19日 議会運営委員会行政視察(～20日)
- 25日 議会運営委員会、広報広聴委員会、執行部説明会、山口市議会活性化充実協議会

9月

- 1日 議会運営委員会、第3回定例会初日(～10月2日最終日)
- 2日 議会運営委員会
- 8日 編集委員会
- 11日 議会運営委員会
- 17日 広報広聴委員会
- 30日 編集委員会、山口市議会活性化充実協議会

10月

- 2日 議会運営委員会、会派代表者会議

おいでまや山口へ(行政視察の受け入れ)

全国各地から行政視察にお越しいただきました。

▼受け入れ団体(7月～9月)10団体

- 7月 2日 長野県千曲市議会
- 9日 静岡県沼津市議会
- 11日 山口県下松市議会
- 30日 大阪府吹田市議会
- 31日 群馬県高崎市議会
- 8月 5日 大分県宇佐市議会
- 8日 大分県中津市議会
- 20日 三重県鈴鹿市議会
- 福岡県筑後市議会
- 22日 山口県下松市議会

行政視察を通じ、本市の取組や魅力をPRしていきます。

編集後記

市議会だよりは、市民の皆様の財産であると同時に我々議員にとっても大きな財産です。その時その時のタイムリーな政策議論の成果や市民の切実な要望が記録として残されることが、未来のまちづくりに役立つものとなります。(有田)

決算審査が終わり、2024年度が閉まりました。次は2026年度の予算審査が始まります。さて今は何年でしょう?(部谷)

次回定例会日程のお知らせ

(予定)

陳情の受付…11月19日(水)まで 請願の受付…11月26日(水)まで

日	月	火	水	木	金	土
11/30	12/1	2	3	4	5	6
	本会議 (初日) 10:00～					
7	8	9	10	11	12	13
	本会議 10:00～ (一般質問・質疑)	10:00～17:00 ケーブルで生中継		本会議終了後 予算決算 委員会		
14	15	16	17	18	19	20
	教育民生 委員会 生活環境 委員会 10:00～	総務 委員会 農林建設 委員会 10:00～		予算決算 委員会 10:00～		
21	22	23	24	25	26	27
	本会議 (最終日) 10:00～					
28	29	30	31	1/1 元日	2	3

会議日は傍聴ができます。

議会の内容をウェブでご覧いただけます

- 山口市議会ホームページ
<https://www.city.yamaguchi.lg.jp/site/gikai/>



- インターネット録画中継
<https://cstream.c-able.ne.jp/yamaguchi-gikai/m/>



ご感想をお寄せください

議会や市議会だより、ホームページ等をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

住 所：〒753-8650 山口市亀山町2番1号
電 話：083-934-2854 / FAX：083-934-2658
メール：gikai@city.yamaguchi.lg.jp
あて先：山口市議会事務局「議会の感想」宛て

【表紙写真】

ハワイ州の「ホノルル市公式訪問団」と「ホノルル山口県人会」が山口市役所を表敬訪問された際の1枚です。このたび、友好都市提携調印式が執り行われ、山口市とホノルル市が未来を見据えて友好の絆を誓い合いました。



市議会だより等編集委員会

委員長 大田たける 副委員長 中野光昭
委 員 鳥養祐矢・安河内淳朗・米本太郎・植野伸一
倉増賢治・山本敏昭・有田 敦・部谷翔大

次号は2月1日発行です